

「未来」を見ながら進めるべき仕事

# 外からの「資金流入」を 促す戦略 2

## 産学連携

# 京都府における亀岡市の製造業の「実力」

■ 京都市のベッドタウンとして発展してきた歴史ゆえ、産業構造が人口規模に依存。府内他市と比べて製造業が弱い（工業製品出荷額が小さい）。

## ① 関西二府二県の昼夜間人口比率

1位	京都府久御山町	177.7%
2位	滋賀県竜王町	138.8%
----		
9位	京都府京都市	109.0%
10位	滋賀県草津市	107.1%
----		
105位	京都府亀岡市	85.5%
----		
128位	大阪府島本町	76.0%
129位	大阪府豊能町	69.8%

(さらに調べると)  
 亀岡市人口の13.6%  
 (12,141人)が  
 京都市に日中滞在

※数値は2015年

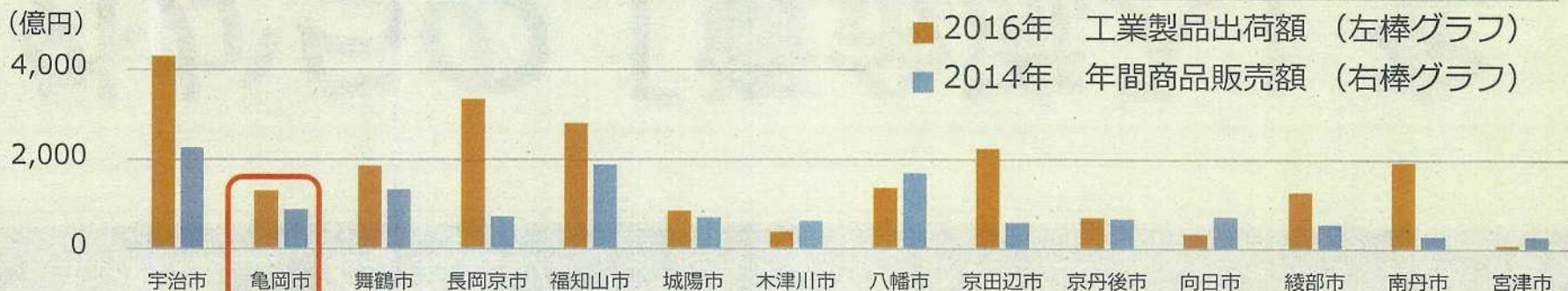
## ② 亀岡市内生産額における上位産業

青色網掛けで、市内生産額3,723億円の46%

地域内順位	産業中分類	生産額（総額ベース）
1位	住宅賃貸業	404億円
2位	公共サービス業	394億円
3位	建設業	378億円
4位	小売業	249億円
5位	電気機械業	248億円
6位	公務	247億円
7位	対個人サービス業	239億円

※数値は2013年

## 京都市を除く府内14市の工業製品出荷額・年間商品販売額



(出典) RESAS「まちづくりマップ」「産業構造マップ」など

# これまでの産学連携や企業誘致

■ 府内有数の農業生産を誇る「京都府内の穀倉地」としての特性を活かし、農業・食料品製造業分野で産官共同研究を推進したほか、企業を誘致。

## ①近年における亀岡市内への企業誘致実績

No	企業人	業種	売上 (億円)
1	日清医療食品(株) ヘル ケアフードファクトリー-亀岡	食料品製造業	2,374
2	NISSHA(株) ナイック工業 株式会社亀岡工場	電子部品製造業	1,731
3	ガンゼ(株)亀岡工場	電子部品製造業	1,407
4	ニチコン亀岡(株)	電気機械製造業	1,098
5	大光印刷(株)亀岡工場	印刷・同関連業	72
6	(株)鶴屋吉信	食料品製造業	49
7	小城製薬(株)	医療品製造業	35
8	宇治電器工業(株)	電気機械器具製造業	13
9	こと京野菜(株)	食料品製造業	10
10	大京化学(株)	化学薬剤製造業	9

※No1～6の売上額は企業全体にかかるもの。

## ②京都学園大との共同研究

事業年度	概要
2017	ソーラーパネルが野菜の育成に与える影響
2016	市内で生産される茶の多用途利用
2015	地域肥料資源と観光型農業生産地域
2015	アラートイモの普及に必要な技術開発②
2014	里山地域の農林的資源の商品化
2014	アラートイモの普及に必要な技術開発①

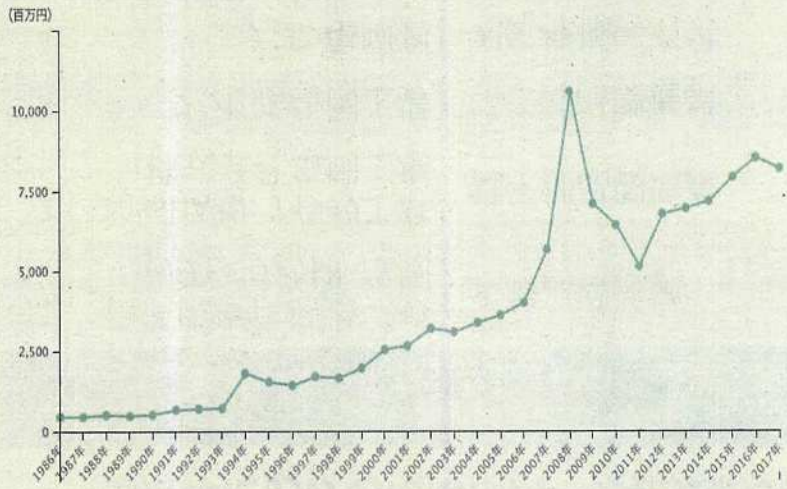
## ③その他分野における同大との連携

- ・市と大学間における包括連携協定の締結  
(2015年)
- ・同大学長が亀岡市総合計画審議会の会長  
を歴任 (2010年～)

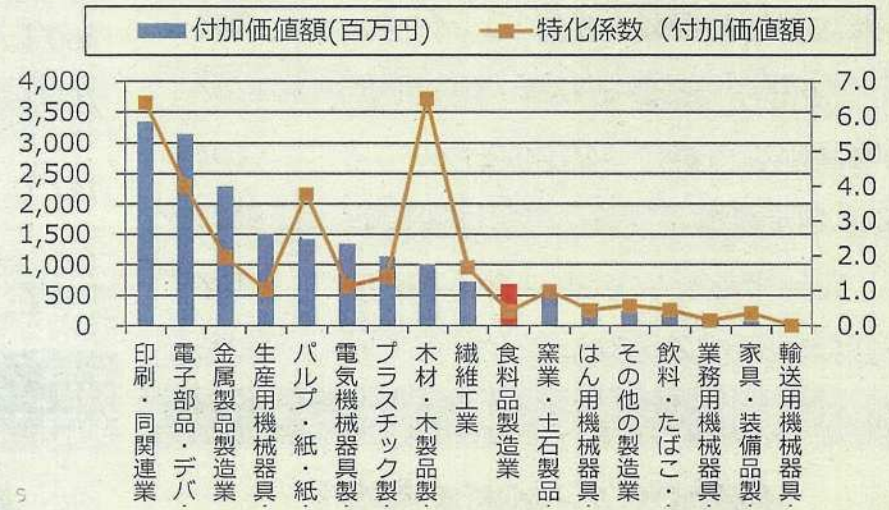
# これまでの産学連携や企業誘致

■ 食料品製造業の付加価値額は、長期的には上がっているものの、地域に所得をもたらす基盤産業とはなっていない。また、外貨獲得ができていない。

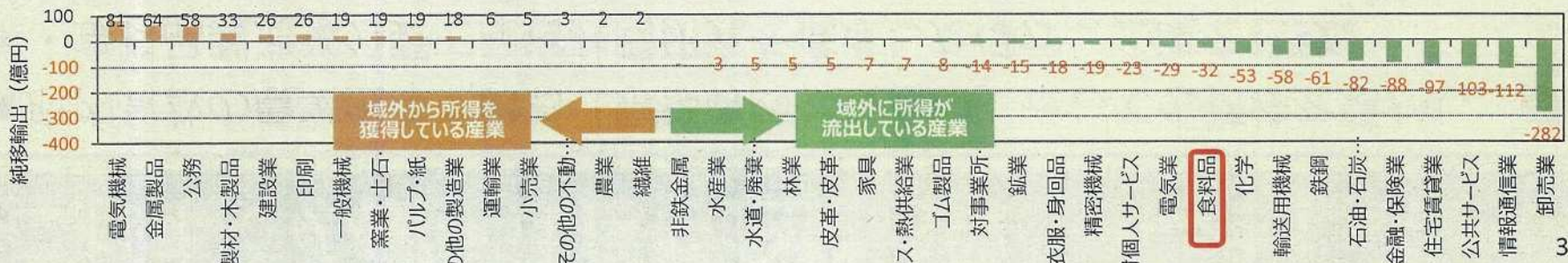
① 食料品製造業の付加価値額の推移



② 付加価値額が上位の産業と特化係数（2016年）



③ 産業別純移輸出額（2013年）

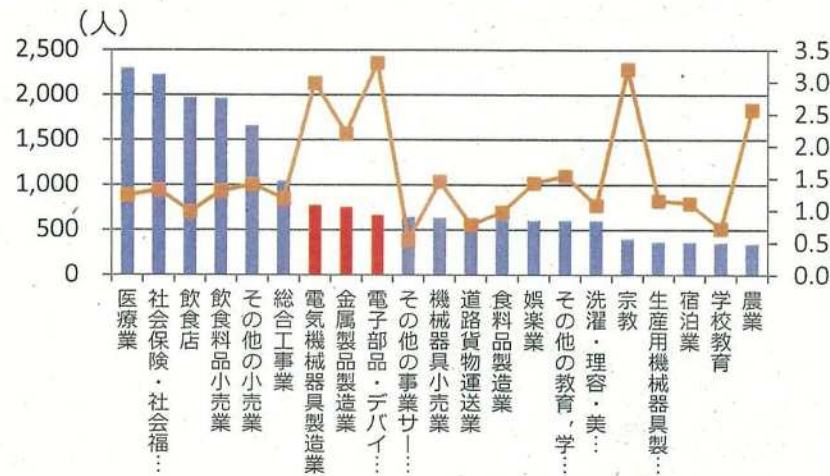


(出典) RESAS「産業構造マップ」など

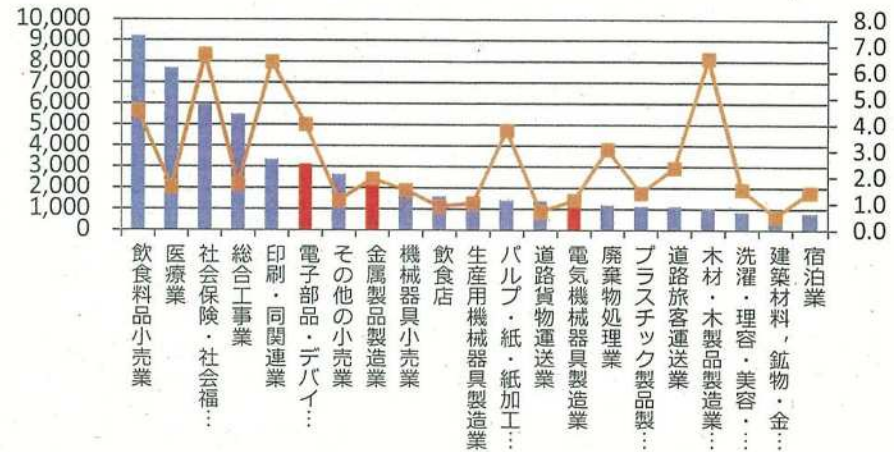
# 「亀岡の比較優位」となる製造業種

■電気機械、金属、電子部品製造業は、従業者数や付加価値額の規模も大きい地域の基盤産業。特化係数も1を超え、外貨獲得もできている。

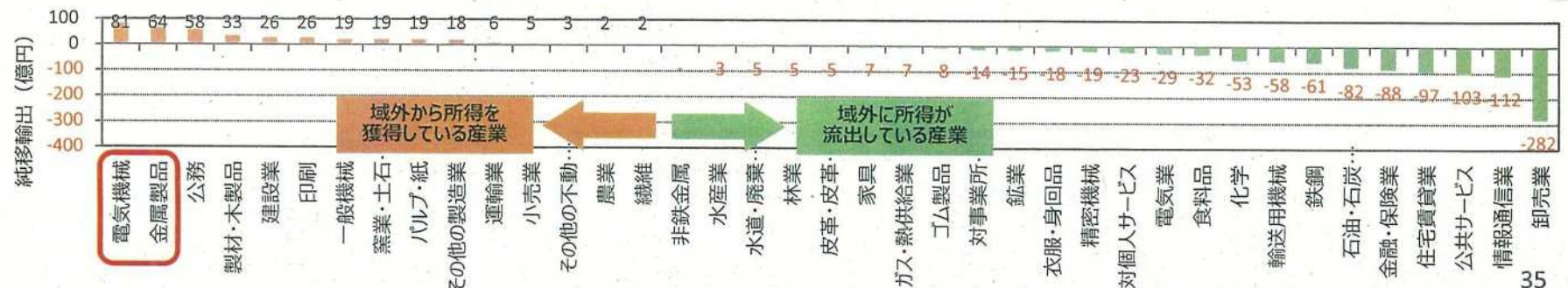
①従業者数が上位の産業（2016年）



②付加価値額が〃（2016年）



③産業別純移輸出額（2013年）



(出典) RESAS「まちづくりマップ」「産業構造マップ」など

# 産学連携を起爆剤に

京都新聞

ホーム 京都 滋賀 観光 スポーツ 社会 文化・ライフ 政治



永守重信・日本電産会長



工場や研究所の集積を計画する京都亀岡キャンパス

モーター大手、日本電産（京都市南区）の永守重信会長は14日、自身が経営に関わる京都先端科学大の亀岡市内のキャンパスや周辺地域に、グループ企業の研究所や工場を集積させる構想を明らかにした。企業と大学の両方を運営する立場を生かし、「産学共同」の新たな形態を目指す。

永守氏が京都新聞社の単独インタビューに答えた。永守氏は京都先端科学大を運営する学校法人の理事長を務める。

構想では、電気自動車（EV）向けの駆動用モーターの性能を調べる試走コースのほか、検査機器を手掛ける子会社の日本電産リード（京都市右京区）の工場も新設。投資額は100億円程度を見込み、大学キャンパスの再開発を含めて2030年度の完成を目指す。

永守氏は「大学内に企業の拠点があるドイツをモデルに、高度なものづくりができる拠点を作りたい」とし、教育と地域経済への貢献に意欲を示す。今後、国や亀岡市と協議を進める。

亀岡市は「地元雇用に加え、人材育成や販路開拓などで大学側と連携を深め、産業活性化につなげたい」（石野茂副市長）と期待。国の交付金などを得て後押しする考えだ。

（出典）京都新聞2020年5月15日付記事

# 課題と戦略

■ これからの20年間の人口減少 = ①生産年齢人口の減少と②高齢化率の上昇

〈データから見通せる課題〉

<b>財政</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市税の4割を占める市民税が減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生費の割合は増加し、財政は硬直化 (対策例) 健康寿命の延伸</li> </ul>
<b>経済</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消費者が減り、第3次産業は撤退</li> <li>・ 第1次/第2次産業での担い手不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域や経済を変革するアイデアは通りにくくなる</li> </ul>

## 戦略1

ヒトや企業の「集積地」を作る  
(=住む/働く/楽しみにくる)

### 理由

人が集まらないところは経済活動が成り立たず、必衰する

### 取り組み例

駅前開発、企業誘致  
(京都先端大との産学連携)

## 戦略2

外からの「資金流入」を促す  
(=ヨソモノが買いたい/来たい)

### 理由

地域の人口が減少する以上、地域の外から資金を稼ぐ必要

### 取り組み例

文化芸術、農業、観光、環境  
京都先端大との産学連携  
ふるさと納税

## 戦略3

まち全体での「地産地消」を促す  
(=呼びかけよりも仕組みづくり)

### 理由

どれだけ稼いでも、地域の外に資金流出してては豊かになれない

### 取り組み例

??

## 人口以外の要因と地域経済

- 普段、京都市で買い物する
- 食事や飲み会は、京都市の店を選ぶ
- コンビニをよく使う
- ネット通販を重用している
- チェーン店の方が入りやすい

これらの行動が、なぜ地域経済に大きな影響を与えるのでしょうか？



## 地域内乗数効果(続き)

- Aさん
  - 1万円のうち8千円を地域外のスーパーなどで使う
  - 2千円を地域のクリーニング店や八百屋で使う
  - 地域に残るお金は20%(2千円)
- Bさん
  - 1万円のうち8千円を地域のパン屋や八百屋で使う
  - 2千円を公共料金に使う(地域外に出るお金)
  - 地域に残るお金は80%(8千円)
    - もし、パン屋の店員が地域の人だったら、Bさんの支払いはパン屋の従業員の給与としてさらに地域内にとどまることになる。
- このパターンがくりかえされると・・・。

# 漏れバケツ理論—地域内乗数効果

## 地域内乗数効果(続き): 同じ1万円でも..

- Aさんのパターンが続くと...  
**20%**しか地域にとどまらない場合
  - 1巡目: 10000円→2000円
  - 2巡目: 2000円→400円
  - 3巡目: 400円→100円
  - 4巡目: 100円
- Bさんのパターンが続くと...  
**80%**が地域にとどまる場合
  - 1巡目: 10000円→8000円
  - 2巡目: 8000円→6400円
  - 3巡目: 6400円→5100円
  - 4巡目: 5100円→4100円
  - 5巡目以降....

地域内で使われるお金は

10000円 + 2000円 + 400円 + 80円

→最終的には約**12,500円**

地域内で使われるお金は

10000円 + 8000円 + 6400円

+ ...

→最終的には約**50,000円**

(JFSプロジェクトチームより)初めは同じ1万円でも、  
積み重なると、これだけの差が生じます！公共投資など、もっと大きな金額だったら、どうなるでしょう。

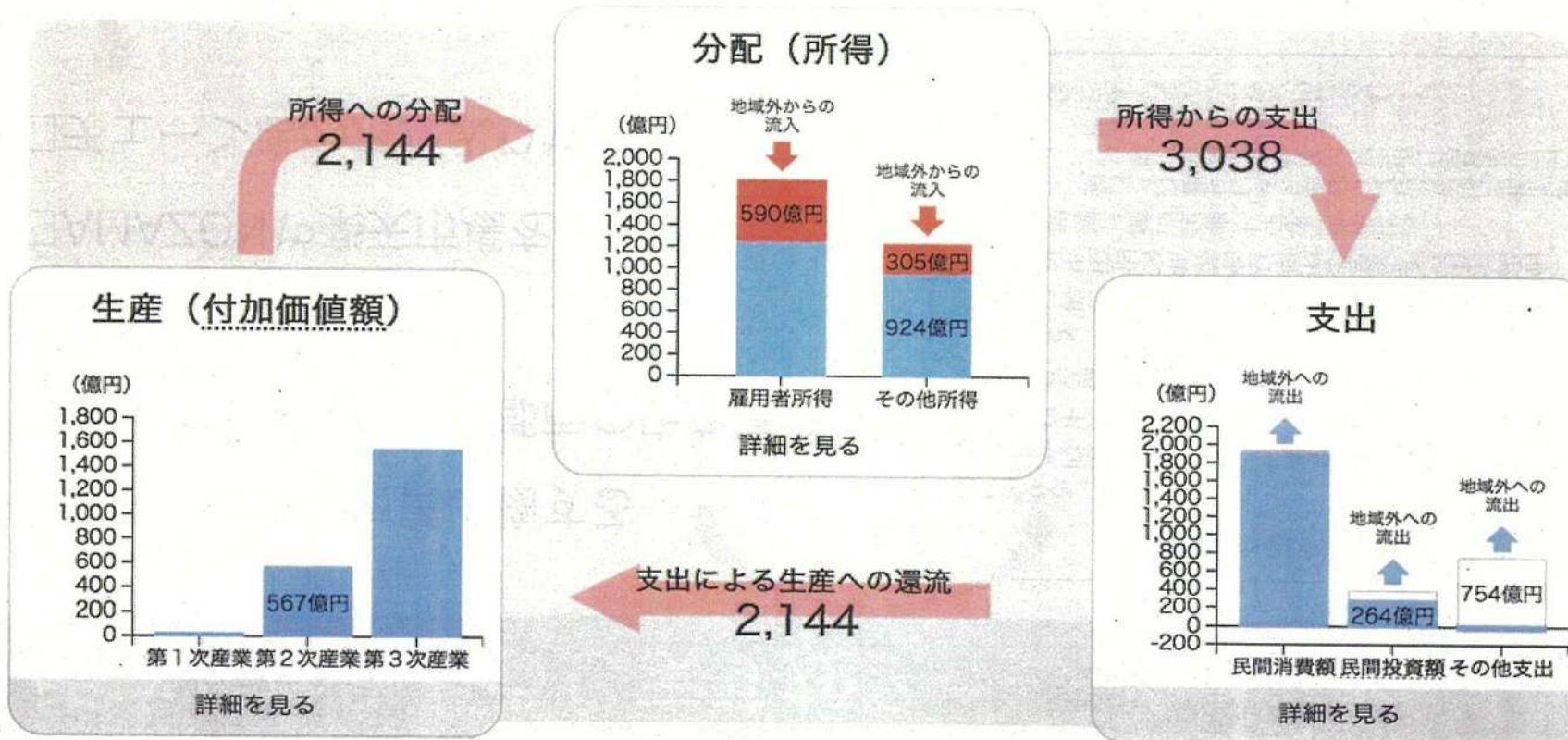
# 漏れバケツ理論—地域経済循環率

- 亀岡市の地域経済循環率（=生産/分配）は、70.5%。
- ざっくり言えば、所得の7割しか地域に落ちてない（3割は外に）。

地域経済循環率  
70.5%

## 地域経済循環図 2013年

指定地域：京都府亀岡市



# 皆さんならどうしますか？

- 普段、京都市で買い物する
- 食事や飲み会は、京都市の店を選ぶ
- コンビニをよく使う
- AMAZONや楽天市場をよく使う
- チェーン店の方が入りやすい

### 地域内乗数効果(続き)

- Aさん
  - 1万円のうち8千円を地域外のスーパーなどで使う
  - 2千円を地域のクリーニング店や八百屋で使う
  - 地域に残るお金は20%(2千円)
- Bさん
  - 1万円のうち8千円を地域のパン屋や八百屋で使う
  - 2千円を公共料金に使う(地域外に出るお金)
  - 地域に残るお金は80%(8千円)
  - もし、パン屋の店員が地域の人だったら、Bさんの支払いはパン屋の従業員の給与としてさらに地域内にとどまることになる。
- このパターンがくりかえされると・・・。

